



常澄中だより

自立貢献
常中魂

常に 正しかれ.豊かなれ.気高かれ

平成29年6月19日

NO: 14

〒311-1114 水戸市塩崎町1016

Tel : 029-269-2116

E-mail : tunezumi-j@magokoro.ed.jp

修学旅行

5月30日から6月1日まで、3年生にとって宿泊行事の集大成、奈良京都の修学旅行に行ってきました。当日は気温32度の猛暑のスタートでしたが、2日目の班別活動は自分たちで計画し、電車やバスを乗り継いで、迷いながらも目的の場所を巡ることができ貴重な体験となりました。各自ができるボランティア活動、話を聞く姿勢など、旅館の方をはじめ多くの方からお褒めの言葉をいただきました。保護者の皆様には物心両面でご支援をいただき感謝申し上げます。修学旅行の感想を聞きましたのでご紹介します。



3年1組 神谷柚葉さん

この修学旅行が安全に楽しくできたのは、たくさんの人達の支えがあったからだと思います。今はとても感謝の気持ちでいっぱいです。また、この旅行中誰も見ていない所でも、誰かのために行動している友達の姿を目にしました。この時私は、思いやりの心はとても大切だと思います。私も誰かのために自分から行動できる、どんな時も感謝の気持ちを忘れない思いやりの心をもった人になりたいです。

3年1組 高橋瑠依さん

今回の修学旅行は「自立貢献」がコンセプトでしたが、1組皆が心がけ、様々な奉仕活動に取り組むことで成長を遂げることができました。そして僕は、一眼レフで京都の風景を撮りまくるつもりでしたが、最終的に皆との写真の方が多くなりました。それだけ楽しかったのだと強く痛感しています。3年間で最後の修学旅行でしたが、本当に一番楽しく一番絆が深まったイベントだったと言えます。忘れられない思い出となり本当にうれしいです。



3年3組 住谷彩奈さん

私は、修学旅行を通して、学んだことがたくさんあります。一つ目は友達の性格を知るには、一緒に過ごすことではなく、一緒に暮らすことがいいということが分かりました。同じ教室にいてもその人の性格は分かりませんが、同じ部屋で生活してみるとその人の性格がとてもはっきり見えるようになり、話す機会も増えました。二つ目は、班長と班員の支え合いの大切さです。私は今まで班長を一度も経験したことがなく、班長の大変さを知りませんでした。しかし、班別活動の時に班員を気づかたり、ルートを確認したりと作業することがたくさんあり大変で班長の苦勞を知りました。三つ目は働くことの大切さです。水族館で飼育員さんがペンギンへえさやりを見ることができました。飼育員の方はペンギン一羽一羽の年齢や体調によってあげるえさの量が書いてある名簿をもとに調整していました。私はそれを見たとき「今まで働くことを軽く見ていたな。」と思いました。修学旅行で学んだことは、とても大切なことで貴重な体験となりました。



